令和９年度

工学部学校推薦型選抜Ⅰ
学生募集要項

令和８年８月

格致によりて 人と社会の未来を拓く

国立大学法人

福井大学

UNIVERSITY OF FUKUI

令和９年度　福井大学工学部学校推薦型選抜Ⅰ
日程の概要

国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合，課さない場合も含めて）へ出願できるのは，１つの大学・学部に限られるので注意してください。

学校推薦型選抜Ⅰ
（大学入学共通テストを課さない）

出　願　期　間
令和８年 11 月２日(月)～６日(金)

↓

選　考　日
令和８年 11 月 13 日(金)

↓

合　格　者　発　表
令和８年 12 月２日(水)

↓

入　学　手　続　期　間
令和８年 12 月２日(水)～９日(水)

＜注意＞
- 本入試に関するすべての事項は，志願者本人がこの学生募集要項を熟読することによって，必ず本人の責任で確認してください。
- 受験者に不利益を与えない範囲での変更を行う場合があります。その場合は，本学ホームページの「受験生の方へ」内でお知らせします。
  ［ホームページ　https://www.u-fukui.ac.jp/］
- 電話での照会は，祝日及び年末年始を除く，月～金曜日の9：00～17：00に，この学生募集要項を参照の上，必ず志願者本人が行ってください。

目　　次

Ⅰ．工学部アドミッション・ポリシー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

Ⅱ．学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

１．募集人員，出願資格，推薦要件等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・7

２．出願手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

（１）出願期間・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

（２）出願方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8

（３）出願書類等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・9

（４）検定料の支払方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10

（５）受験票の印刷・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11

（６）障がいのある入学志願者等の事前相談・・・・・・・・・・・・・・・・・・11

３．選抜方法等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12

（１）選抜方法等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・12

（２）配点等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14

４．合格者発表等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14

５．入学手続・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14

（１）入学手続期間・方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14

（２）入学手続時に要する経費・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・14

（３）留意事項・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

６．不合格となった場合の取扱い・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

Ⅲ．個人情報の利用・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・15

Ⅳ．入学志願者のための案内・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・16

Ⅰ．工学部アドミッション・ポリシー

（1）工学部で養成する人材像

工学部では，「安全で安心な社会の創造」に寄与することを目的に，広く工学全般にわたって教育研究を行い，その成果を社会に還元します。この方針のもと，人材養成の基本コンセプトとして「グローバルな視点で夢を描き，それを形にできる技術者“グローバルイマジニア”の育成」を掲げ，安全で安心な社会の創造のための知識・教養，幅広い専門知識に裏打ちされた高度な専門能力，さらに歴史や文化，習慣の違いを超えて世界の人々と協働し，倫理観を持ち主体的に行動できる総合的な能力を備えた高度専門技術者を養成します。

各学科では，以下のような人材を養成します。

機械・システム工学科	多種多様な革新的機械・システム技術の創造や原子力の安全性向上に貢献し，ものづくりを通して，安全で安心な社会の構築と持続に貢献できる人材を養成します。
電気電子情報工学科	電気工学から発し，歴史とともに拡大・細分化してきた通信工学，半導体工学，計算機工学，情報工学の学問分野を広くカバーするカリキュラムにより，電気系，情報系の学問基礎の体系的な修得と両分野に跨る分野横断的な応用力と実践力を有する人材を養成します。
建築・都市環境工学科	建築学と土木工学の基礎を修め，社会基盤施設の維持・管理，国土の強靭化，少子高齢化社会への対応，環境調和型の生活空間の構築等の課題に真摯に取り組み，安全・安心で快適な社会生活環境の実現に貢献できる実践力ある人材を養成します。
物質・生命化学科	高性能・高機能な材料・繊維の創製に向けた教育・研究，化学製品の合成・開発・利用を指向した物質の探求，医学・農学と工学の融合分野への応用を目指したバイオテクノロジー教育などを通じて，持続可能で豊かな社会の実現に向けて，地域社会から国際社会の様々な分野において活躍できる人材を養成します。
応用物理学科	工学の幅広い分野に対応できる確固とした理工学の知識・思考方法・応用能力を修得するとともに，総合的な実践力や産業関連知識を自ら学び，課題解決につなげる力，グローバルな行動力，倫理観を身につけた物理を中心とした基礎科学を応用展開できる人材を養成します。

（２）求める学生像

（２－１）求める学生像

工学部では，養成する人材像を踏まえ，以下のような学生を求めます。

１．グローバルイマジニアとして地域社会や国際社会に貢献する意欲を有する人
２．高等学校教育またはそれに準ずる教育課程において，理工学分野の基礎となる知識及び実践力を習得している人
３．正確な文章読解，論理的な記述，適切な表現などの基本的な言語運用能力を有する人
４．豊かな人間性，周囲との協調性，奉仕の精神を有し，柔軟な発想力をもって課題解決に向け主体的に行動できる人

特に，各学科では以下のような入学者を求めます。

機械・システム工学科	１．ものづくりに興味があり，機械工学・ロボティクス・原子力安全工学の基礎となる数学や理科が好きな人 ２．機械工学・ロボティクス・原子力安全工学に関する専門的な知識を身につけたい人 ３．機械工学・ロボティクス・原子力安全工学のエンジニアとして，ものづくりにより社会に貢献する意欲を有する人 ４．ダイバーシティ（多様性）を尊重し，全ての人が活躍できる社会の構築に，エンジニアとして貢献する意欲を有する人
電気電子情報工学科	１．電気・電子・情報分野を伝承するとともに，新たな創造に挑戦したい人 ２．電気，電子，コンピュータを学ぶための数学や物理が好きな人 ３．論理的思考力を問題解決に活かしたい人
建築・都市環境工学科	１．建物のデザインや安全性，建築環境の改善や創造に興味を持つ人 ２．社会基盤や都市のデザイン，安全性，都市環境の改善や創造に興味を持つ人
物質・生命化学科	１．物質や生命の不思議にワクワクする人 ２．創造する化学にチャレンジしたい人 ３．新素材，繊維，バイオに興味がある人
応用物理学科	１．物理や数学に基づいて，ものごとを基本に返って考える能力を有する人 ２．先端科学技術分野への強い興味を持つ人 ３．ものづくりや実験の基礎となる知識・技能を有している人

（２－２）入学までに学習しておくことが期待される内容

工学部では，高等学校段階までの数学や理科に関する基礎学力が十分身に付いていることを前提に専門教育を行います。また，それら以外の教科に関する知識も，ものごとを多面的にとらえ，専門知識を「安全で安心な社会の創造」に結び付けるための基礎となります。これらのことから，高等学校段階では，数学や理科はもちろん，それ以外についても幅広く学習し，視野を広げておくことを期待します。

（3）入学者選抜の基本方針

多様な背景を持った学生の受入れを進めるため，一般選抜（前期日程，後期日程），学校推薦型選抜Ⅰ，総合型選抜Ⅱ，私費外国人留学生選抜，第３年次編入学試験を実施します。それぞれの選抜においては，求める学習成果を踏まえ，志願者の能力・意欲・適性等を多面的・総合的に評価・判定します。

【一般選抜】

大学入学共通テスト並びに教科・科目に係る個別テスト及び調査書を用いて評価・判定します。

＜前期日程＞

機械・システム工学科 電気電子情報工学科 応用物理学科	大学入学共通テストにより，基礎的学力を総合的に評価します。さらに，教科・科目に係る個別テスト（数学，物理）により，数学と物理に関する標準的な知識と理解に基づいて論理的に思考を展開する能力を，その過程や結果を表現する能力とともに評価します。以上の結果と調査書の内容により，能力・意欲・適性等を総合的に評価・判定します。
建築・都市環境工学科 物質・生命化学科	大学入学共通テストにより，基礎的学力を総合的に評価します。さらに，教科・科目に係る個別テスト（数学，物理又は化学）により，数学と物理又は化学に関する標準的な知識と理解に基づいて論理的に思考を展開する能力を，その過程や結果を表現する能力とともに評価します。以上の結果と調査書の内容により，能力・意欲・適性等を総合的に評価・判定します。

＜後期日程＞

機械・システム工学科 電気電子情報工学科 建築・都市環境工学科 応用物理学科	大学入学共通テストにより，基礎的学力を総合的に評価します。さらに，教科・科目に係る個別テスト（数学）により，数学に関する標準的な知識と理解に基づいて論理的に思考を展開する能力を，その過程や結果を表現する能力とともに評価します。以上の結果と調査書の内容により，能力・意欲・適性等を総合的に評価・判定します。
物質・生命化学科	大学入学共通テストにより，基礎的学力を総合的に評価します。さらに，面接（口頭試問を含む）により，目的意識・意欲，表現力等を評価します。以上の結果と調査書の内容により，能力・意欲・適性等を総合的に評価・判定します。

【学校推薦型選抜Ⅰ】

出身学校長の推薦に基づいて，大学入学共通テストを免除し，調査書等を活用して評価・判定します。

電気電子情報工学科	大学入学共通テストを免除し，推薦書，調査書，志願理由書，面接（口頭試問を含む）の結果を総合して能力・意欲・適性等を評価・判定します。
機械・システム工学科（高大接続型入試）	大学入学共通テストを免除し，推薦書，調査書，志願理由書及び面接及びプレゼンテーションの結果を総合して能力・意欲・適性等を評価・判定します。
建築・都市環境工学科（高大接続型入試）	大学入学共通テストを免除し，推薦書，調査書，志願理由書及び面接（口頭試問を含む）及びプレゼンテーションの結果を総合して能力・意欲・適性等を評価・判定します。
物質・生命化学科（高大接続型入試）	大学入学共通テストを免除し，推薦書，調査書，志願理由書，面接（口頭試問を含む）の結果を総合して能力・意欲・適性等を評価・判定します。

【総合型選抜Ⅱ】

大学入学共通テスト，書類審査，面接等を組み合わせて評価・判定します。

機械・システム工学科	書類審査により文章力や自己アピール力等の評価を行うとともに，大学入学共通テストと調査書等により基礎学力を総合的に評価し，さらに面接により，目的意識・意欲，表現力等を評価します。以上を総合して，能力・適性や学習に対する意欲，目的意識等を評価・判定します。
電気電子情報工学科 建築・都市環境工学科 物質・生命化学科 応用物理学科	書類審査により文章力や自己アピール力等の評価を行うとともに，大学入学共通テストと調査書等により基礎学力を総合的に評価し，さらに面接（口頭試問を含む）により，目的意識・意欲，表現力及び学科の学修において必要となる論理的思考力等を評価します。以上を総合して，能力・適性や学習に対する意欲，目的意識等を評価・判定します。

【私費外国人留学生選抜】

真に修学を目的とした志願であることの確認も含め，能力・意欲・適性等を評価・判定します。

全学科共通	日本留学試験及びTOEFLの成績，並びに，面接，口頭試問及び出願書類により，日本語能力と理数系科目の学力を中心とした能力，意欲，適性，目的意識等を総合的に評価・判定します。

入学者選抜方針に基づき，以下の入試区分ごとに示す方法で，学力の３要素等を多面的・総合的に評価し，入学者を選抜します。多面的・総合的な評価・判定を行うにあたり重視するものに○を付しています。ただし，○を付していないものでも，その評価結果が著しく低い場合には，判定に大きく影響します。

学力の３要素		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体性・多様性・協働性
求める学習成果		・高等学校段階までに学ぶ幅広い教科・科目の知識・技能 ・工学部における学修の基礎である数学や理科に関する知識・技能	・左記の知識・技能を課題の解決につなげるための思考力・判断力・表現力	・志望する学科の専門分野に対する強い興味 ・主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度
一般選抜 (前期日程)	全学科	○ 大学入学共通テスト	○ 大学入学共通テスト ○ 教科・科目に係る個別テスト	調査書
一般選抜 (後期日程)	MS,EI, AC,AP	○ 大学入学共通テスト	○ 大学入学共通テスト ○ 教科・科目に係る個別テスト	調査書
	MB	○ 大学入学共通テスト	○ 大学入学共通テスト ○ 面接（口頭試問を含む）	調査書
学校推薦型選抜Ⅰ	EI	○ 調査書 面接（口頭試問を含む）	○ 面接（口頭試問を含む） 志願理由書	推薦書，調査書，志願理由書 ○ 面接（口頭試問を含む）
学校推薦型選抜Ⅰ (高大接続型入試)	MS	○ 調査書 面接	○ 面接 志願理由書	推薦書，調査書，志願理由書 ○ 面接 ○ プレゼンテーション
	AC, MB	○ 調査書 面接（口頭試問を含む）	○ 面接（口頭試問を含む） 志願理由書	推薦書，調査書，志願理由書 ○ 面接（口頭試問を含む） ○ プレゼンテーション（AC）
総合型選抜Ⅱ	MS	○ 大学入学共通テスト ○ 調査書	○ 大学入学共通テスト ○ 面接 志願理由書 自己推薦書	自己推薦書，調査書，志願理由書 ○ 面接
	EI,AC, MB,AP	○ 大学入学共通テスト ○ 調査書	○ 大学入学共通テスト ○ 面接（口頭試問を含む） 志願理由書 自己推薦書	自己推薦書，調査書，志願理由書 ○ 面接（口頭試問を含む）
私費外国人留学生選抜	全学科	○ 日本留学試験 成績証明書 ○ TOEFL	○ 面接及び口頭試問	○ 面接及び口頭試問

MS:機械・システム工学科，EI：電気電子情報工学科，AC:建築・都市環境工学科，MB：物質・生命化学科， AP:応用物理学科

工学部の所属コース等の決定

機械・システム工学科（総合型選抜Ⅱ（特別枠）は除く），電気電子情報工学科，建築・都市環境工学科，物質・生命化学科において，所属するコースは，2年後期終了時までに本人の希望と入学後の成績等により決定します。

各学科のコースは次のとおりです。

【工学部】

学　　科	コ　ー　ス	コース配属時期等
機械・システム工学科	機械工学コース	応用物理学科を除く各学科のコース選択は2年後期終了時までに行い，その後各コースへの配属となります。 なお，機械・システム工学科の原子力安全工学コースの学生は，コース配属の3年次から敦賀キャンパスにおいて教育を受けます。
	ロボティクスコース	
	原子力安全工学コース	
電気電子情報工学科	電子物性工学コース	
	電気通信システム工学コース	
	情報工学コース	
建築・都市環境工学科	建築学コース	
	都市環境工学コース	
物質・生命化学科	繊維・機能性材料工学コース	
	物質化学コース	
	バイオ・応用医工学コース	
応用物理学科	※コース選択はありません	

Ⅱ．学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

１．募集人員，出願資格，推薦要件等

<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">学　科</th><th rowspan="2">募集人員</th><th rowspan="2">１校あたりの推薦者数</th><th colspan="2">出願資格</th></tr>
<tr><th>高等学校（特別支援学校の高等部を含む）若しくは中等教育学校を令和９年３月に卒業見込みの者</th><th>高等学校（特別支援学校の高等部を含む）若しくは中等教育学校を令和９年３月に卒業見込みの者で，学科に関わらず「工業」又は「農業」又は「情報」又は「商業」，及び「水産」に関する教科・科目を 20 単位以上取得見込みの者（合わせて 20 単位以上取得見込みの者も含む）</th></tr>
<tr><td rowspan="2">機械・システム工学科
（高大接続型）</td><td></td><td>20</td><td rowspan="5">制限無し</td><td colspan="2" rowspan="2">○</td></tr>
<tr><td>女子特別枠</td><td>(10)
※</td></tr>
<tr><td rowspan="2">電気電子情報工学科</td><td></td><td>10</td><td colspan="2">○</td></tr>
<tr><td>専門系学科枠</td><td>若干名</td><td>×</td><td>○</td></tr>
<tr><td colspan="2">建築・都市環境工学科
（高大接続型）</td><td>3</td><td>×</td><td>○</td></tr>
<tr><td colspan="2">物質・生命化学科
（高大接続型）</td><td>10</td><td colspan="2">○</td></tr>
<tr><td colspan="2">合　計</td><td>43</td><td colspan="3"></td></tr>
</table>

＜備考＞

※　女子特別枠の募集人員10名については，機械・システム工学科の募集人員20名の内数とする。

＜注意＞

・選抜の結果によっては，合格者数が募集人員に満たない場合があります。
・入学手続者数が募集人員に満たない場合は，一般選抜（前期日程）からその不足分を補充します。
・高等学校には，文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程として認定した在外教育施設を含みます。
・出願できるのは，各学科・枠の内１つです。併願はできません。

推薦要件

以下の要件をすべて満たす者

(1) 出身学校長が，出願先の学科の学生となるのに特にふさわしい意欲・資質・適性等を備えていることを認め，責任をもって推薦できる者
(2) 学業成績が優秀な者
(3) 調査書の全体の学習成績の状況が4.0以上の者（機械・システム工学科を除く）
(4) 合格した場合は入学を確約できる者

なお，女子特別枠については，(1)，(2)，(4)に該当する女子

２．出願手続

出願手続は，インターネット出願システムでの出願情報入力及び検定料の支払を行った後，必要な書類等を郵送することにより，出願完了となります。

（１）出願期間

令和８年 11 月２日（月）～ ６日（金）最終日 16 時までに必着

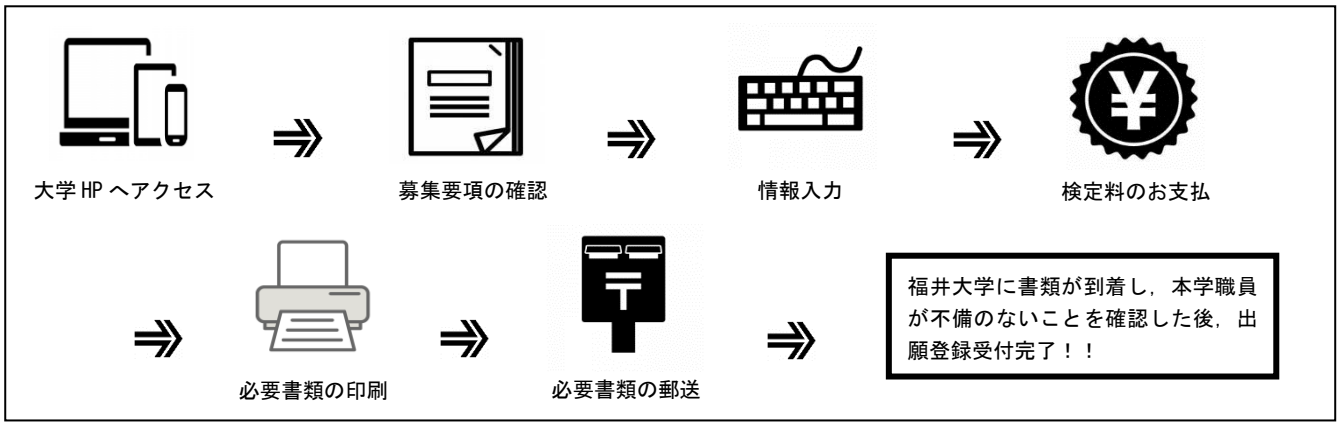
① **出願書類等は市販の角形２号封筒（240㎜×332㎜）に，インターネット出願サイトから印刷した宛名ラベルを貼り，本学入試課へ郵送（簡易書留速達）するものとし，出願期間最終日の 16 時までに必着**するよう十分配慮し送付してください。ただし，期限後に到着した出願書類等のうち出願期間最終日の前日以前の発信局日付印のある簡易書留速達郵便に限り受理します。持参による出願は認めません。

提出先　〒910-8507　福井市文京３－９－１　福井大学学務部入試課

② 郵便局で交付される簡易書留郵便受領証等は，大切に保管してください。

（２）出願方法

○インターネット出願の流れ



インターネット出願により行います。出願完了には下記①～④のすべての手続きが必要です。

① インターネットによる出願情報の入力

出願サイトへは，福井大学ホームページ（https://www.u-fukui.ac.jp/）からアクセスできます。

「受験生の方へ」→「入学者選抜インターネット出願」→「インターネット出願サイト URL（https://www.guide.52school.com/guidance/net-u-fukui/）」→「出願手続き・検定料のお支払い」

出願情報入力可能期間：令和８年10月26日（月）９：00 ～ 11月６日（金）16：00

＊出願期間とは異なります。

②検定料の支払

検定料　17,000円

検定料の詳細は，10ページの「（４）検定料の支払方法」を参照してください。

③必要書類等の印刷

④必要書類等の郵送

（注）インターネット出願は，インターネットでの情報入力及び検定料の支払を行っただけでは出願手続完了とはなりません。出願期間内に，９ページから 10 ページの提出書類を郵送すること（最終日 16 時必着）で完了となります。

（３）出願書類等

①インターネット出願サイトから印刷するもの

出 願 書 類 等	留　　意　　事　　項　　等
出願確認票（提出用）	インターネット出願情報入力後，申込確認ページより A4 サイズでカラー印刷し，提出してください。 注）印字されている内容に誤りがないか確認してください。 出願確認票は，検定料の支払及び証明写真のアップロードが完了していないと印刷できません。**検定料の支払後は，志願者本人では出願情報の変更はできませんので，入力内容に誤りがないかを必ず確認してから検定料の支払いを行ってください。**
出願封筒用宛て名ラベル	インターネット出願情報入力後，申込確認ページよりA4サイズでカラー印刷したものを郵送用の封筒に貼り付けてください（普通紙印刷でのり付け可）。 注）印字されている内容に誤りがないか確認してください。 また，出願後受信場所が変更となった場合は，速やかに連絡してください。 封筒は，市販の角形 2 号封筒（240㎜×332㎜）を使用し，簡易書留速達で郵送してください。

②インターネット出願サイトでアップロード作業が必要なもの

出 願 書 類 等	留　　意　　事　　項　　等
証明写真データ	インターネット出願情報入力及び検定料支払後，情報入力完了メールに記載されている URL から，志願者本人の写真のアップロードを行ってください。 注）志願者本人と判別できるもので，カラー・上半身・無帽・正面向き・無背景・直近 3 か月以内に撮影した 100KB～5MB の jpg 又は png 形式のデータを使用してください。アプリ等で加工・修正を施したものは使用できません。

③その他必要な提出書類

出 願 書 類 等	提出者	留　　意　　事　　項　　等
推薦書	全員	本学ホームページ（https://www.u-fukui.ac.jp/）「受験生の方へ」内の「入試情報・募集要項」よりダウンロードした所定の様式を A4 サイズで両面印刷の上，出身学校長が作成してください。 本学部のアドミッション･ポリシーに対応する志願者の学習歴や活動歴を踏まえた学力の三要素に関する評価を記載（電気電子情報工学科，物質・生命化学科は特記事項に記載）してください。その際，志願者の努力を要する点などについても，その後の指導において特に配慮を要するものがあれば記載してください。 **所定の様式は２種類あります。機械・システム工学科，建築・環境都市工学科に出願する場合は，「推薦書（機械・システム工学科，建築・環境都市工学科用）」を使用してください。電気電子情報工学科，物質・生命化学科に出願する場合は，「推薦書（電気電子情報工学科，物質・生命化学科用）」を使用してください。**
志願理由書	全員	本学ホームページ（https://www.u-fukui.ac.jp/）「受験生の方へ」内の「入試情報・募集要項」よりダウンロードした所定の様式を A4 サイズで両面印刷の上，作成したもの。 機械・システム工学科に出願する場合は，機械・システム工学科専用の様式を使用してください。 電気電子情報工学科の専門系学科枠に出願する場合は，志願理由書に学科に関わる専門分野への関心・意欲・理解等に関する記述を含めてください。

調査書	全員	文部科学省所定の様式により，出身学校長が作成し，厳封したものを同封してください。
取り組みと成果に関するレポート	建築・都市環境工学科志願者	本学ホームページ（https://www.u-fukui.ac.jp/）「受験生の方へ」内の「入試情報・募集要項」よりダウンロードした所定の様式を A4 サイズで両面印刷の上，志願者本人が作成してください。 高等学校等での主な取り組みとその成果及び取り組みを通じて得られた問題意識について，具体的に 800 字程度で記述してください。取り組みを証明する資料があれば添付し，必ず資料のリストを提出してください。 なお，高等学校等での取り組みは，大学での学びや社会活動につながる次のようなものとします。 Ａ．高等学校等の授業などの取り組み ○高等学校等の授業などにおける課題探究活動 ○指導的役割を担った高等学校等での活動 など Ｂ．大学と連携した事業への参加及び取り組み ○高等学校等と大学とが連携した課題探究活動への参加 など Ｃ．関心や興味を持ったテーマに関する自由研究や社会活動の自発的な取り組み ○地域での社会活動の成果 ○ボランティア活動の参加とその活動 ○授業外での課題探究活動 など Ｄ．社会的に評価を得ているその他の活動 ○研究や創作発表などの成果や評価 ○各種大会・コンクールや顕彰等の記録 など

注１）やむを得ない事由により調査書が得られない場合は，出願資格を証明する書類及び単位修得証明書等をもって調査書に代えることができます。ただし，出願前に本学入試課に問い合わせて確認してください。
２）出願書類等の受理後は，どのような事情があっても出願書類の返還，並びに記載事項の変更は認められません。
３）出願書類等に不備がある場合は，受理できないことがあるので十分注意してください。
４）出願書類等の偽造，虚偽記載，剽窃，その他選抜の公平性を損なう不正な行為が認められた場合には，出願を取り消します。また，出願受理後または入学後に出願書類等に不正があることが明らかになった場合には，出願受理または入学許可を取り消します。なお，この場合，検定料及び入学料は返還しません。
５）**本学工学部総合型選抜Ⅱに出願した者も，本学工学部学校推薦型選抜Ⅰに出願可能です。**

（４）検定料の支払方法

① 検定料　17,000円
検定料の他に，支払手数料（自己負担）が必要です。
② 支払期間　令和８年10月26日（月）～11月６日（金）＊出願期間とは異なります。
ただし，出願書類等は郵送に限り，出願期間最終日16時までに必着であることに特に注意して早めに支払ってください。
③ 支払方法　コンビニエンスストア，銀行ATM（Pay-easyでの支払），クレジットカード（VISA，MasterCard，JCB，AMERICAN EXPRESS，Diners Club）及びネットバンキングのいずれかで支払可能です。
④ 支払に際しての留意事項
ア．銀行窓口での支払はできません。
イ．コンビニエンスストアに設置されている銀行ATMでの支払はできません。
ウ．クレジットカード及びネットバンキングの名義は，志願者と同一である必要はありません。
エ．支払手数料は，入学志願者本人の負担となります。

⑤ 検定料の返還に関しての留意事項

出願書類を受理した後は，次の場合を除き，いかなる理由があっても支払済の検定料は返還しません。

次の該当者は，速やかに本学入試課に問い合わせてください。

ア．検定料を支払ったが本学に出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合

イ．検定料を誤って二重に支払った場合

振込手数料等は志願者の負担となります。本学に振り込まれた金額から手数料等を控除して返還します。

＊ 検定料の返還請求の方法

本学ホームページより所定の様式をダウンロードし，A4サイズで印刷して必要事項をもれなく記入した上で，必ず「出願確認票（提出用）」を添付して期限までに提出してください。

掲載先： 本学ホームページ
トップページ＞受験生の方へ＞入試情報・募集要項＞検定料返還・免除請求
https://www.u-fukui.ac.jp/user_admission/examination/exemption/

提出期限：令和９年３月31日（水）17時までに必着

※様式は必ず該当のものを使用してください。記入漏れがある場合は受付できませんので注意してください。

（５）受験票の印刷

令和８年11月９日（月）9時から，インターネット出願サイトより受験票の印刷が可能になります。申込確認画面からログインし，A4サイズで印刷してください。

試験当日は，印刷した受験票を必ず持参してください。なお，氏名等に間違いがある場合には，本学入試課（電話 0776-27-9927）へ連絡してください。

（６）障がいのある入学志願者等の事前相談

本学部への入学志願者で，病気・負傷や障がい等のために，受験上及び修学上の配慮を希望する者は，以下のとおり本学入試課（電話 0776-27-9927）に出願前申請を行ってください。

また，期限後にやむを得ない事情等により申請が必要になった場合には，速やかに電話等により相談してください。

１．出願前申請の期限
令和８年10月20日（火）まで

２．事前相談の申請方法等
本学ホームページ（https://www.u-fukui.ac.jp/）「トップページ」→「受験生の方へ」→「入試情報・募集要項」内の「障がいのある入学志願者等の事前相談」から確認してください。

３．選抜方法等

（１）選抜方法等

受験者は，受験票及び筆記用具等を持参し，集合場所（最終ページの建物配置図を参照）に集まってください。

選 考 日　令和８年 11 月 13 日（金）（13 時 30 分から試験開始）
集合時間　12 時 40 分～13 時 00 分
集合場所　総合研究棟Ⅰ　１階　総合大１講義室

学　　科		試験時間	試験科目等
機械・システム工学科		13：30～ 面接及びプレゼンテーション	面接では，出願時に提出された志願理由書（自己 PR）に基づく質疑応答により，学習への意欲，関心及び適性を総合的に評価します。 プレゼンテーションでは，試験時に渡された資料をもとに，提示されたテーマに対する発表資料を手書きで作成の上，その手書き資料を用いながら口頭で発表してもらいます。引き続き，口頭発表の内容に関する質疑応答を行います。
	女子特別枠		上記に加えて，特にプレゼンテーションと質疑応答では，多角的に物を見る能力と柔軟な思考力を評価し，総合判定します。
電気電子情報工学科		13：30～ 面接	面接（口頭試問）では，学科に関わる基礎的能力（論理的思考力及びコミュニケーション能力など）と学習への意欲，関心及び適性を総合的に評価します。
	専門系学科枠		上記に加えて，学科に関わる専門分野への関心・意欲・理解等を特に確認し，それも踏まえて総合的に評価します。
建築・都市環境工学科		13：30～ 面接及びプレゼンテーション	面接（口頭試問）では，学科に関わる基礎的能力（論理的思考力，読解力，表現力及びコミュニケーション能力など）と学習への意欲，関心及び適性を総合的に評価します。 プレゼンテーションでは，出願時に提出された高校での取り組みと成果に関するレポートについて口頭発表してもらいます。なお口頭発表は，パソコンの使用，必要な資料の持ち込みを可とします。引き続き，プレゼンテーションの内容に関する質疑応答を含めた面接を行います。
物質・生命化学科		13：30～ 面接	面接（口頭試問）では，学科に関わる基礎的能力（論理的思考力及びコミュニケーション能力など）と学習への意欲，関心，適性及び高校での取り組みについても総合的に評価します。

※口頭試問において，回答を導くために補助的にホワイトボードや紙を使用する場合がある。

＜受験上の注意＞

注１）試験開始時刻に遅刻した場合は，試験開始後 30 分以内の遅刻に限り，受験を認めます。

２）本学が課す試験を一部でも受験しなかった場合には，失格となります。

３）試験当日は，身分証明書（生徒証・マイナンバーカード等（氏名及び生年月日の記載があり，顔写真付きで，試験日において有効なもの。））の持参を必須とします。不正行為が疑われる場合や受験票を持参し忘れた場合など，本人確認のために提示を求めることがあります。

４）計時機能以外の機能をもった時計の使用は認めません。

５）携帯電話，スマートフォン等の電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し，電源を切っておいてください。試験時間中に，これらをかばん等にしまわず，身に付けていたり手に持っていたりすると不正行為となることがあります。

なお，通信機能のある電子機器類（携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末（スマートウォッチやスマートグラス等。），タブレット端末等）は，かばんの中にしまっていなければ，電源が切られていても，使用しているものとし，不正行為となります。（衣類のポケット等に入れていた場合も，使用しているものとし，不正行為となります。）

また，イヤホンは耳に装着していれば使用しているものとし，不正行為となります。（試験時間中，病気・負傷や障がい等により補聴器等を使用したい場合は，11 ページの「（６）障がいのある入学志願者等の事前相談」を確認し，事前相談の申請をしてください。）

６）試験の実施に影響を与えるおそれがある場合や不正行為が疑われる場合に，監督者等が所持品を確認することがあります。

７）試験終了までは，退室を認めませんが，疾病等やむを得ない場合には，挙手して監督者の指示に従ってください。

８）監督者の指示に従わない場合や，不適切な行為のあった者には退室を命じることがあります。

９）不正行為については，状況により追加的な確認や，警察に被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

10）受験票のほかに試験時間中，机の上に置けるものは，鉛筆（HB または B），鉛筆キャップ，消しゴム，鉛筆削り，時計，メガネ，ハンカチ，ティッシュペーパー（中身だけ取り出したもの），目薬です。

11）面接の終了時間は，受験者により異なります。

12）試験当日等に，駅や試験場周辺で本入試について声かけを行う者がいても，本学とは一切関係ないので十分注意してください。

13）遠方からの受験者は，風雪害等による交通機関の遅れ等を考慮し，余裕をもって到着するように十分注意してください。万が一，風雪害，交通障害等により試験実施日時等を変更する場合は，福井大学ホームページに随時情報を掲載してお知らせします。

「感染症に関する注意事項について」

試験当日に，学校保健安全法施行規則で出席停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症，インフルエンザ，麻しん等）に罹患し治癒していない場合は，他の受験者や監督者等への感染のおそれがありますので，受験は認められません。ただし，症状により学校医，その他の医師において感染のおそれがないと認められたときは，この限りではありません。万全の体調で試験に臨めるよう，感染予防対策を励行し，自己の健康管理を徹底するように注意してください。

なお，上記理由により受験できなかった場合，追試験は実施せず，検定料の返還も行いません。

※感染症の状況に応じて変更する場合があります。変更となった場合は，本学ホームページの「受験者の方へ」内でお知らせします。

（２）配点等

学　　科	学校長の推薦書	志願理由書	調査書	面 接	プレゼンテーション	合 計
機械・システム工学科	点数化しませんが，評価します	80 点	120 点	100 点	200 点	500 点
電気電子情報工学科	30 点	30 点	30 点	300 点	―	390 点
建築・都市環境工学科	点数化しませんが，評価します	30 点	40 点	200 点	200 点	470 点
物質・生命化学科	30 点	30 点	30 点	300 点	―	390 点

※電気電子情報工学科の専門系学科枠については,志願理由書および面接により,学科に関わる専門分野への関心・意欲・理解等を特に確認します。

４．合格者発表等

令和８年12月２日（水） 10時

合格者の発表は，本学ホームページ上の「オンライン合否照会システム」にて行います。

本学ホームページ（ https://www.u-fukui.ac.jp/ ）「受験生の方へ」→「入試情報・募集要項」内の「合否照会」から確認してください。（本学入試課掲示板での合格発表は行いません。）合格通知書は送付しませんので，必要な場合は，「入学手続システム」からダウンロードしてください。なお，アクセスが集中した場合は，本学 Web サイトに繋がらないことがあります。その場合は，一定時間おいてから，再度アクセスしてください。

また，出身学校長には当該校からの志願者全員の結果通知書を郵送します。電話等による合否の問合わせには，一切応じません。

５．入学手続

合格者は，**本学ホームページ上の「入学手続システム」より手続を行い，入学手続期限までに必要書類の提出を済ませた場合に手続完了**となります。

本学ホームページ（ https://www.u-fukui.ac.jp/ ）「受験生の方へ」→「入試情報・募集要項」内の「入学手続」から確認してください。

（１）入学手続期間・方法

入学手続期間　　**令和８年 12 月２日(水) 10 時 ～９日(水) 16 時まで**

郵送の必要な入学手続書類等は，本学入試課へ郵送(簡易書留速達)するものとし，入学手続期間内に必着とします。

期限後に到着したものは，**いかなる理由があっても一切受理しない**ので郵便事情等を考えて早めに送付してください（持参提出は不可）。

やむを得ない事情により期間内に入学手続ができない場合は，必ず事前に福井大学学務部入試課（電話：0776-27-9927）に電話で連絡してください。その後の入学手続は本学の指示に従ってください。

（２）入学手続時に要する経費

① 入学料　282,000円（予定額）

② 授業料　前期分　267,900円【年額535,800円】（予定額）

授業料については,入学手続時に入学料と併せて前期分又は前・後期分を一括して納入することもできます。入学時又は在学中に入学料・授業料改定が行われた場合には，改定時から改定後の額が適用されます。入学料・授業料の納入方法は，「入学手続要項」で確認してください。

（３）留意事項

① 合格者は，入学手続期間内に入学手続を完了してください。
なお，入学手続を完了しない場合は，本学学校推薦型選抜Ⅰ合格者としての権利を失います。

② 学校推薦型選抜Ⅰの合格者は，学校推薦型選抜の趣旨からみて入学手続を行い入学するのが当然であることから，前期・後期日程試験の合格者とはなりえません。
１つの国公立大学に入学手続を完了したときは，これを取り消して，他の国公立大学へ入学手続をとることは認められません。
ただし，特別な事情により入学辞退の必要が生じ，令和８年12月９日(水)15時までに「学校推薦型選抜Ⅰ入試入学辞退願」（具体的な理由を明記し，本人が署名・押印したもの）を本学学長あてに提出し，入学辞退を許可された者を除きます。

③ 大学入学共通テストを受験した者の学校推薦型選抜の合格者については，他に出願済の大学・学部を受験しても，その大学・学部の合格者とはなりえません。

④ **入学前教育の予告**
学校推薦型選抜Ⅰの合格者に対し，スクーリングを実施し，課題を課す予定です（スクーリングは，令和８年12月12日（土）に本学で開催予定）。

⑤ **本学工学部総合型選抜Ⅱにも出願し，学校推薦型選抜Ⅰに合格して入学手続を完了した者は，その後の総合型選抜Ⅱの受験は不要です。また，受験しないことについて本学への連絡及び手続の必要もありません。なお，その場合でも総合型選抜Ⅱの検定料の返還はありません。**

６．不合格となった場合の取扱い

学校推薦型選抜Ⅰ不合格者は，本学を含む，国公立大学の一般選抜を受験できます。

ただし，この場合は，令和９年度大学入学共通テストの指定教科・科目の受験，一般選抜の検定料の納付や出願書類の提出等，一般選抜出願先が定める手続が必要です。早めに当該学生募集要項を入手し，志願者本人がその学生募集要項を熟読することによって必ず本人の責任で確認してください。

Ⅲ．個人情報の利用

出願書類等に記載された個人情報（成績判定に関する情報を含む）は，①入学試験の実施，②入学手続，奨学金等の制度の運用，③入学者の受入準備（学籍管理，履修準備含む），④入試の改善や志願動向等の調査に使用する目的をもって福井大学が管理します。この目的の範囲内で福井大学の教職員が利用する場合及び本人の同意を得た場合のほかは，次に掲げる場合を除き，原則として，他の目的で利用又は福井大学の教職員以外に提供することはありません。

（１）捜査機関が捜査上必要とした場合等，行政機関等が法令に定める業務等を行うに必要な限度で利用することについて相当の理由があるときに，当該行政機関に個人情報を提供する場合

（２）提出された出願書類等の個人情報を電算処理する場合で，当該電算処理に係る業務を外部の業者等に行わせるために当該業者に対する個人情報の提供が必要となった場合（なお，この場合には，当該業者に対して個人情報保護法の趣旨に則った保護管理の業務を契約により課すことになります。）

（３）提出された出願書類等の個人情報を，当該本人の権利利益を不当に侵害するおそれがない範囲で，学術研究の目的のために提供する場合

（４）国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため，合否及び入学手続き等に関する個人情報（氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限る）を，独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に情報提供する場合

また，出身学校長には，合否を文書で通知します。

【問い合わせ先】福井大学学務部入試課

Ⅳ．入学志願者のための案内

１．工学部

福井大学工学部は，5 学科からなる日本有数の大規模な工学教育研究機関です。工学の殆どの分野を網羅し，日々進化する工学にすばやく対応して，皆さんのどのような期待にも応えるでしょう。学部学生入学定員は 525 名，3 年次編入学生定員 40 名の合計 565 名です。学生の 50%以上が進学する大学院工学研究科は，博士前期課程 3 専攻，後期課程 1 専攻からなり，そこでは，さらに高度な世界水準の教育研究が行われています。全国各地から集まった学生の総数は，現在約 3,000 名に達し，同じキャンパスで，学科・専攻や学年を超え，お互いに切磋琢磨しながら楽しい大学生活を送っています。

福井大学工学部・大学院工学研究科の理念は，Global IMAGINEER の育成です。こころに夢を描き（IMAGINE），それをかたちにできる技術者（ENGINEER）として社会に貢献する研究開発能力を備えた高度専門技術者を育成することです。夢を形にするためには，最先端の専門的な知識や技術を習得するだけではなく，常に自らを批判的に省み，自分の能力を高め，創造力を育む必要があります。さらに，社会に貢献するためには，広い教養を身につけ，多くの人と関わる積極性とコミュニケーション能力を磨かねばなりません。そのために工学部には色々な教育プログラムが組まれています。例えば，所属する学科以外の学科の専門科目を履修することも可能です。原子力や経営・技術革新工学について特に系統的に履修した場合は，その分野を副専攻としたことを認定します。また，工学部先端科学技術育成センターでは最新の設備を整え，学生が学科や学年を超えてグループを構成し，創造的・学際的なモノづくりや調査・研究プロジェクトに取り組むことを支援しています。このような本学部の教育は，大学外の専門家により高く評価されています。

【工　学　部】	【大　学　院】	【大　学　院】
	工学研究科博士前期課程	工学研究科博士後期課程
機械・システム工学科	産業創成工学専攻	総合創成工学専攻
電気電子情報工学科	安全社会基盤工学専攻	
建築・都市環境工学科	知識社会基礎工学専攻	
物質・生命化学科		
応用物理学科		

学位及び教員免許状

工学部の卒業者は学士（工学）の学位が授与されます。また，所定の単位を修得すれば次の免許状を取得できます。

学　科　名	高等学校教諭1種
機械・システム工学科	工業
電気電子情報工学科	工業
建築・都市環境工学科	工業
物質・生命化学科	理科
応用物理学科	理科

２．入学時の諸経費

（１）入学料，授業料

種　別	金　　額	備　　考
入学料	282,000円 （予定額）	入学時1回限り
授業料	年額 535,800円 （予定額）	年2回（前期5月，後期11月）に分けて納入してください。また，申し出により前期分を納入の際に後期分（前期と同額）も一括して納入することができます。なお，在学中に授業料改定が行われた場合には，改定時から新授業料が適用されます。

入学料・授業料の減免，多子世帯無償化，及び徴収猶予制度について

「大学等における修学の支援に関する法律」により，日本学生支援機構給付型奨学金受給者は，入学料・授業料の全部または一部が免除となります。

また，国の「多子世帯に対する大学等の授業料等無償化制度」が令和７年度からスタートし，多子世帯（扶養する子どもの数が３人以上）の場合，家計の所得制限なく，入学料・授業料が無償化されます。

さらに，経済的理由や特別な事情により入学料・授業料の納付が困難であると認められた者に対しては，申請により選考の上，入学料及び授業料の徴収を猶予することがあります。

要件等の詳細は，入学手続要項及び本学ホームページ等をご確認ください。

・福井大学授業料・入学料免除ページ
https://www.u-fukui.ac.jp/cont_life/money/exempt/

（２）保険

傷害保険及び賠償責任保険

教育研究活動中の事故を補償するために，入学時に全員が何らかの傷害保険及び賠償責任保険に加入することを原則としています。

本学では，学生教育研究災害傷害保険（通学特約付）及び学研災付帯賠償責任保険の取り扱いがありますが，その他大学生協等で同等の傷害保険及び賠償責任保険に加入しても構いません。

３．学生生活

（１）奨学金制度

独立行政法人日本学生支援機構，福井大学独自及び都道府県・公益法人等の奨学金制度があります。

○ 独立行政法人　日本学生支援機構の奨学金

〈給付型〉

日本学生支援機構が定める基準を満たし，奨学生に採用された場合，「高等教育の修学支援新制度」の支援を受けることができる，原則として返還義務のない奨学金です。学生本人及び父母等の所得金額・資産，父母等が扶養する子どもの数に基づき判定された支援区分，通学形態（自宅・自宅外）等により，支援額が決定します。

詳細は下記ホームページにて確認してください。

・文部科学省（高等教育の修学支援新制度）
https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/index.htm

・日本学生支援機構（奨学金の制度（給付型））
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/kyufu/index.html

〈貸与型〉

「第一種奨学金（無利子）」と「第二種奨学金（有利子）」があり，経済状況や学業成績をもとに採用者を決定します。

貸与型の奨学金なので，卒業又は退学後は必ず返還しなければなりません。

詳細は下記ホームページにて確認してください。

・日本学生支援機構（奨学金の制度（貸与型））
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/taiyo/index.html

○　大学独自奨学金

福井大学生協奨学金及び福井大学学生修学支援奨学金等，大学独自の奨学金があります。詳細は大学ホームページに記載しています。

・ 福井大学奨学金ページ
https://www.u-fukui.ac.jp/cont_life/money/scholarship/

○　都道府県・公益法人等の奨学金

これらの奨学金については，奨学生の募集がある場合に随時，学内のポータルサイト等で案内します。

＊奨学金制度等を利用する際に，入学試験の成績や出身学校長から提出された調査書を必要とする場合には，各奨学団体等へこれらの情報を提示する場合があります。

（２）課外活動

正規の教育課程のほかに，学生が豊かな情操を養い，体力を鍛え，将来社会において役立つ経験を積むため，教育の一環としてクラブ活動を認め，かつ，奨励しています。

（３）健康診断

学生の定期健康診断を，毎年春季におこなっています。

また，日々の健康管理のため，保健管理センターがあり，身体面・精神面の健康について医師・臨床心理士・看護師・保健師に相談をすることができます。

（４）相談窓口

履修，生活，就職，人間関係など学生生活の中でのいろいろな問題について，相談に応ずる体制が整っています。

（５）学生宿舎

本学には，次のような学生宿舎があります（外国人留学生との混在で，男女は階別）。

11月に大学のホームページに入居者募集要項を掲載しますので，入居希望者は内容をよく確認し，入居申請準備をしてください。

名　　称	定員	新入生入居募集人員	構　　造	室定員	寄宿料	光熱水料等	所　在　地
国際交流学生宿舎	209人	約30人	鉄筋コンクリート 5階建1棟 4階建2棟	1人 （個室）	月額 5,800円	月額 約10,000円 退去ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ費等 約20,000円 （入居時前払い）	福井市文京5－13－10 （文京キャンパスから徒歩約10分）

※寄宿料については改定（値上げ）する場合があります。

（６）福井大学生活協同組合

福井大学生活協同組合では，入学準備に伴う各種支援（住まい情報（アパート・マンション情報），教科書・教材の案内，生協の加入等）を行っており，生協の資料を希望する入学志願者には，各種資料を送付しております。各種資料に関する請求は以下の方法により申請してください。

①本学のインターネット出願時に資料請求する

インターネット出願時に「個人情報の入力」の「その他」より，「大学生協への情報提供確認」において「大学生協へ提供する」を選択してください。

②福井大学生活協同組合のホームページから資料請求する。

受験生・新入生サポートサイト　https://www.fu-coop.or.jp/newlife/

また，よりよい学生生活のために食堂や購買，書店（教科書等）の福利厚生施設があります。

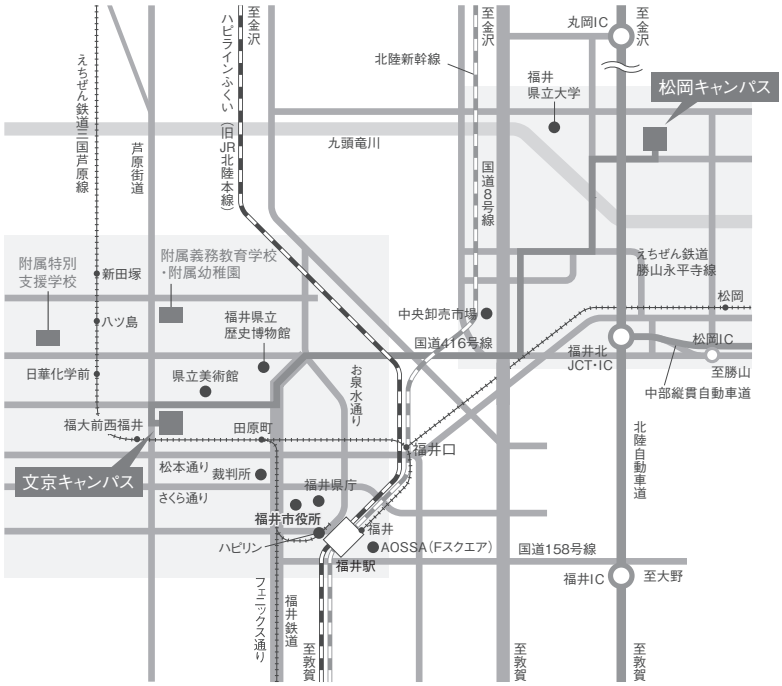
詳細は，福井大学生活協同組合にお問い合わせください。

電話 0776-21-2956　（9：00～17：00）土日・祝日を除く

公式 LINE（2027 年度入学者用）　24 時間 365 日受付中（個別相談も順次回答します）

＜福井大学生活協同組合公式 LINE2027＞

福井大学位置図



■敦賀キャンパス【附属国際原子力工学研究所】への経路

- ●鉄　　道　敦賀駅から徒歩で約３分
- ●北陸自動車道　敦賀 IC から敦賀バイパス国道８号線で約1km、国道476号線で西へ約1km、敦賀街道・国道８号線で南へ約3km

■文京キャンパス【教育学部･工学部･国際地域学部】への経路

- ●バ　　ス　福井駅－(約10分)－福井大学前下車
  [福井駅西口から出て市内バス乗り場２番から]
- ●鉄　　道　えちぜん鉄道福井駅－福大前西福井駅下車
  [福井駅東口から出て三国芦原線で約10分]
  ＊西口前の福井鉄道（路面電車）ではありません。
- ●タクシー　福井駅－(約10分)－福井大学文京下車
  [必ず「福井大学文京キャンパス」と伝えてください]
- ●北陸自動車道　福井北JCT・IC から国道416号線で西へ約7km
  福井 IC から国道158号線で西へ約8km

■松岡キャンパス【医学部】への経路

- ●バ　　ス　福井駅－(約35分)－福井大学病院前下車
  [福井駅西口から出て市内バス乗り場１番から]
- ●鉄　　道　えちぜん鉄道福井駅－松岡下車　バスに乗り換え約５分
  [福井駅東口から出て勝山永平寺線で約20分＋バス]
  ＊西口前の福井鉄道（路面電車）ではありません。
- ●タクシー　福井駅－(約30分)－福井大学松岡下車
  [必ず「福井大学松岡キャンパス」と伝えてください]
- ●北陸自動車道　福井北JCT・IC から北へ約4km、又は丸岡 IC から南へ約5km
  ※標識・バス停の福井大学病院は「福井大学医学部」の位置を指します。

福井へのアクセス

大阪・京都方面から

- 電車で　大阪･京都－湖西線経由－福井
  (特急・新幹線で，京都から約1時間15分，大阪から約1時間45分)
- 自動車で　大阪･京都－<名神>－米原JCT－<北陸>－福井･福井北JCT・IC
  (京都から約2時間，大阪から約2時間30分)
- 高速バスで　大阪･京都－<名神･北陸>－福井
  (京都から約2時間30分，大阪から約3時間30分)

名古屋・静岡方面から

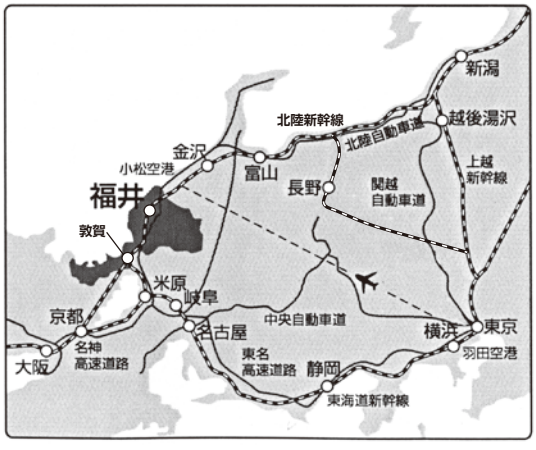
- 電車で　名古屋･静岡－米原経由－福井
  (名古屋から新幹線･特急で約1時間30分)
- 自動車で　名古屋－<名神>－米原JCT－<北陸>－福井･福井北JCT・IC
  (約2時間)
- 高速バスで　名古屋－<名神･北陸>－福井(約2時間50分)

東京方面から

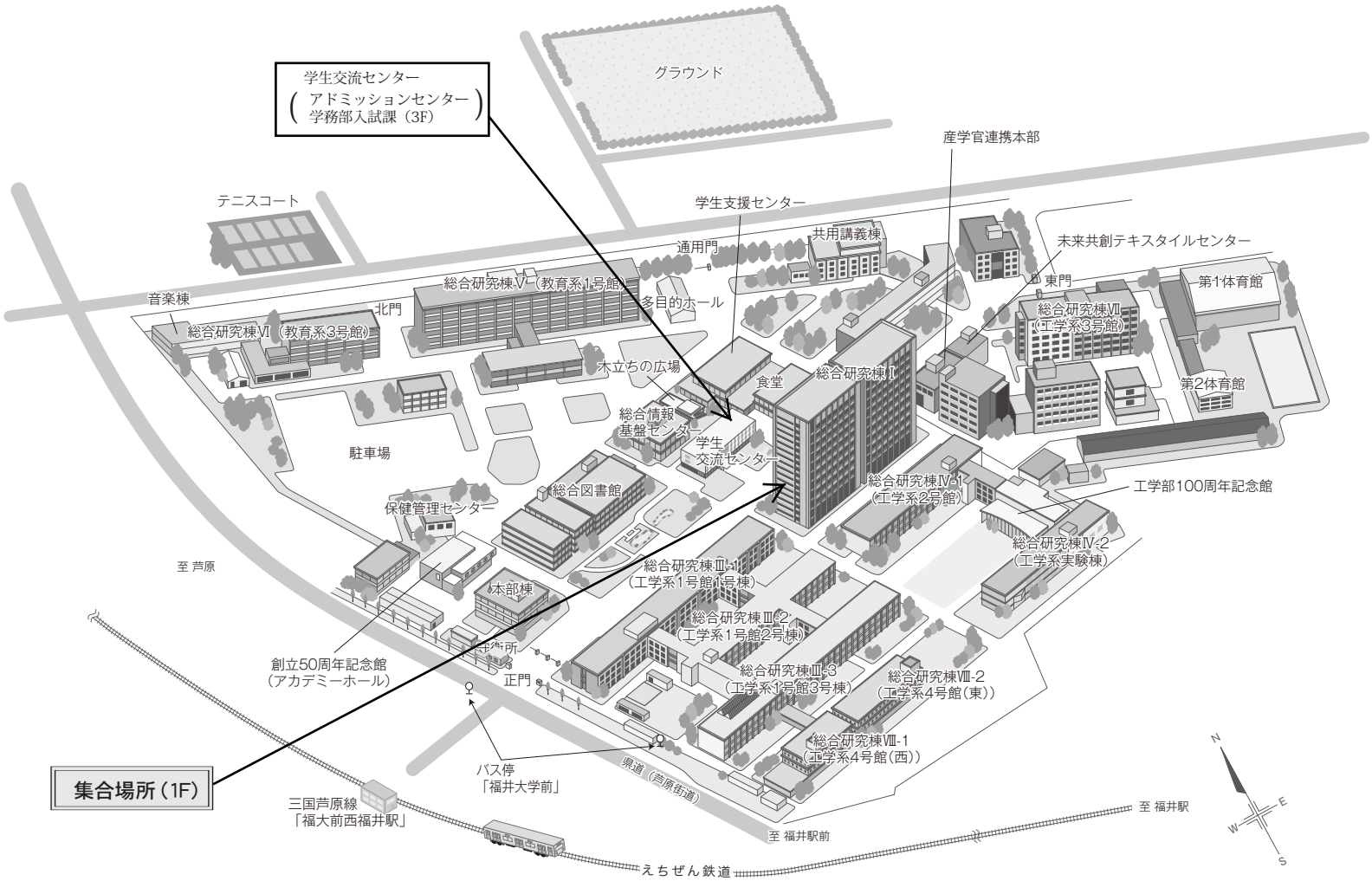
- 飛行機で　東京羽田－小松空港(１時間)－福井(連絡バス１時間)
- 電車で　東京－福井(新幹線約２時間50分)（直通）
  東京－米原経由－福井(新幹線・特急約３時間30分)
- 自動車で　東京－〈東名･名神〉－米原JCT－〈北陸〉－福井･福井北JCT・IC
  (約６時間30分)

金沢・新潟方面から

- 電車で　金沢･新潟－福井(金沢から新幹線で約20分)
- 自動車で　金沢－<北陸>－丸岡－福井北JCT・IC(約１時間)



福井大学建物配置図
（文京キャンパス）



≪受験に関する問い合わせ先≫

福 井 大 学 学 務 部 入 試 課

〒910-8507　福井市文京３－９－１

TEL　0776－27－9927

MAIL　g-nyusi@ad.u-fukui.ac.jp

＜注意＞

・本入試に関するすべての事項は，志願者本人がこの学生募集要項を熟読することによって，必ず本人の責任で確認してください。

・受験者に不利益を与えない範囲での変更を行う場合があります。その場合は，本学ホームページの「受験生の方へ」内でお知らせします。
〔福井大学ホームページ https://www.u-fukui.ac.jp/〕

・電話での照会は，祝日及び年末年始を除く，月～金曜日の９：00～17：00に，この学生募集要項を参照の上，必ず志願者本人が行ってください。